

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	ポリオ不活化ワクチンの円滑導入に向けた検討について (予防接種導入効果等検証推進費)		担当部局庁	健康局		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	結核感染症課		結核感染症課 正林 督章			
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-5-1 感染症の発生・まん延の防止を図ること					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	二次感染や麻痺症状のおそれのない不活化ポリオワクチンに早期に切り替える。 また、新たなワクチンを定期接種化する場合の導入効果を検証する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	定期接種のポリオについて、生ワクチンから不活化ワクチンへの円滑な移行のためのデータ収集や専門家会議等を行うもの。 また、予防接種法の定期接種ワクチンの追加の検討、予防接種後副反応報告制度や予防接種健康被害救済制度の見直し等予防接種法に基づき実施される各種制度の具体的な検討・検証等を行うために必要な場の設置及び検証データの収集等を行う。								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求			
		当初予算	5	11	11				
		補正予算							
		繰越し等							
	計	5	11	11					
	執行額	1	7	8					
執行率(%)	20.0%	63.6%	72.7%						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	不活化ポリオワクチンの導入による予防接種の安全性の向上		成果実績		-	-	-	-	
				達成度	%	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	不活化ポリオワクチンの円滑な導入に関する検討会の開催		活動実績 (当初見込み)		0 (-)	2 (-)	2 (-)	0 (-)	
単位当たりコスト	- (円/ -)		算出根拠	-					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	計								

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	不活化ポリオワクチンの円滑な導入や予防接種制度の具体的な検討・検証等のための事業であり、国民のニーズ、優先度ともに高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	不活化ポリオワクチンの円滑な導入や予防接種制度の具体的な検討・検証等のための事業であり、国の関与のもと、適確に実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	不活化ポリオワクチンの円滑な導入という明確な目的のための達成手段であり、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	少額随意契約を行っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	不活化ポリオワクチンの円滑な導入や予防接種制度の具体的な検討・検証等のための事業を実施するための印刷製本費等であり、真に必要な費目を対象経費としている。		
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	検証データの収集に要した費用が当初の予定を下回ったため		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
重複排除	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンへの円滑な移行、予防接種制度の具体的な検討・検証等について、見込どおりに実施されている。平成24年度においては2回の検討会を開催し、24年9月から不活化ポリオワクチンが円滑に導入された。このことにより本検討会はその役目を完了している。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	853	平成24年	741

厚生労働省 8百万円

〔 予防接種の導入に係る効果等を検証する。 〕



【随意契約】

A 民間会社(19者)
7.3百万円

〔 予防接種の導入に係る効果等の検証 〕

事務費等0.7百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. インターメディア(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	予防接種委託価格調査等	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	インターメディア(株)	* 予防接種後健康状況調査(平成23年度分)	0.9	随意契約	
2	インターメディア(株)	* 予防接種に係る委託価格調査の集計業務	0.8	随意契約	
3	(株)紀伊國屋書店	* Annals~Pharmacotherapy 1部外23点 1~3月 9/18	0.7	随意契約	
4	(株)太陽美術	* 予防接種後健康状況調査集計報告書(平成23年度前期分)100部 外2件の印刷	0.7	随意契約	
5	(有限)タケマエ	* 液晶テレビ 東芝24B5 3台 外11件 4/4	0.6	随意契約	
6	株式会社ステージ	* テレビ会議システム(7月11日会議の映像収録及び伝送業務)	0.5	随意契約	
7	(株)紀伊國屋書店	* Archives of~ Psychiatry 1部外7点 4~12月 3/6	0.5	随意契約	
8	インターメディア株式会社	* 予防接種後副反応報告(平成23年度分)データ入力及び集計業務	0.5	随意契約	
9	丸善(株)	* Journal~ risk research 1部 外3点 4~12月 3/4	0.4	随意契約	
10	丸善(株)	* Acta Tropica 1部 外4点 4~12月 1/4	0.2	随意契約	